

# 花と話す時間を 暮らしのまん中に。



小鳥の声とともに起きて  
花との時間が始まる。  
毎日を、花と一緒に生きて、  
花を手にして、花を活かす。  
花を求めて、旅に出かける。  
そこに花があれば、  
そこが心の庭になる。

沢田有子さんの朝は、花ガラ摘みや水遣り、お掃除など、花がいちばんきれいに見える状態に保つことから始まる。さらに、花つくり、花さがし、レッスンなどに、日が暮れるまで花にたずさわって過ごす。そんな毎日が、とても幸せだという。

沢田さんが手がける花には「ナチュリア」という名前がある。いま、目の前にある美しく咲く花を使って、デザインをして、いねいに植えていく。寄せ植えとフラワールンジの中間で、沢田さんは「ガーデニングブーケ」と名付け、独自の花の世界を表現している。

病気をきっかけに、生活のスタイルが変わり、農業や園芸に興味を持ち始めた頃、沢田さんはインターネットで偶然に、感動的な花に出会った。それを機に、名古屋に約2年間、勉強に通った。また、日本園芸協会の講座で学び、ガーデンコ



ディネイターの認定証書をいただいている。それでもまだまだ、学びたいことがたくさんあって、勉強の毎日だという。「病気をしたおかげで、大好きな花の世界を見つげられた」と話す沢田さんは、花のような楽しさにあふれている。

「ナチュリアの花」は、根付きの花でアレンジしているの、毎日、変化してゆくの魅力だ。

「花の取り寄せとデザインが一致して、まんまるく出来上がった時が本当にうれしい」と沢田さんはいう。

「庭がなくても、ほんのちょっとした花があるだけで、時間も心もなごんでくる。土に植えると、花は生きて咲き、声をかけると応えてくれる」

沢田さんは、花との対話がある暮らしは、いつでも誰でも始められると気づかせてくれる。

私の GALLERY  
ガーデニングブーケ



Y U K O S A W A T A

ギャザリングデザイナー  
ナチュリア  
**沢田 有子さん**  
秋田市保戸野原の町16-14  
TEL.018-863-7063

※ご希望があれば、レッスンも行っています。また、花のオーダーも承ります。